



学校だより



小川小学校

○ 考える子

○ 優しい子

○ 元気な子

令和3年4月8日 No.1

《ご入学、ご進級 おめでとうございます》

暖かい冬の影響で、校庭の桜の花びらが地面にじゅうたんのようになり、緑色の葉が目立つようになりました。そして、仙元山の木々も新緑が少しずつ美しくなっています。春は、若々しく力強い生命の躍動を感じる季節です。

本日、55名の元気な新入生を迎えました。お子様のご入学おめでとうございます。子供たちは、大きな希望と少しの不安を抱きながらも小学校という新しい世界に目を輝かせ、学校の正門を歩いてきたことと思います。また、入学式では新1年生が、緊張しながらも、「はい」という元気な返事をする事ができました。今年度も、1年生が2学級編制となりました。2年生から6年生も2学級編制です。児童数・学級数とも大きな変化はなく、令和3年度当初は348名、16学級で出発しました。

昨年度に引き続き、本校校長を拝命いたしました 宮澤 忍 と申します。教職員と共に、熱意・誠意・創意をもって「ふるさと小川町を愛する子」を育てるとともに「小川小学校に通わせてよかった」と思われる教育活動を推進してまいります。どうぞよろしくお願い致します。

さて、令和3年度小川小学校の学校教育目標は、昨年度と同様、次の3点です。

○「考える子（知）」「優しい子（徳）」「元気な子（体）」

知・徳・体のバランスの取れた児童を育てていきたいと考えております。特に1つ重点を挙げるとするなら「優しい子（徳）」の育成を重点として取り組んでいきます。

これは、小学校の早い段階から、児童らが互いの違いを理解するとともに、友だちのよさを認め合う中で、思いやりの心やいじめを許さない心を育てていきたいと考えています。

また、「これはよくないことだ」と判断できる力や、友達が苦しんでいることや心を痛めていると感じる力、いじめられている子の周囲の児童が「だめだ」と言える力などを学校生活のあらゆる場面で具体的に発揮できるようにしたいと考えています。

目指す学校像は「児童一人一人が自分のよさを発揮できる学校」

「ふるさと小川町を愛し、地域とともに歩む学校」としました。

新しく着任した教職員を含めた全教職員が力を合わせて、令和3年度の教育活動を進めていきます。本年度もどうぞ、ご理解・ご支援・ご協力をいただきますようお願いいたします。

《心を込めて入学の準備をする6年生》

4月6日（火）に新6年生が登校し、新学期に備えて学校の清掃やイス・机の移動、入学式の会場準備や1年生の教室の飾りつけを行いました。最高学年を意識した立派な態度と新入生を温かく迎えようとする気持ちが随所に見られ、うれしく、頼もしく感じました。

6年生の皆さん、小川小学校をさらによい学校にしていましょ



《職員異動のお知らせ》

〔転任・退職された方々〕

--	--	--

〔転入・復職された方々〕

--	--	--

《令和3年度 教職員紹介》

校長	宮澤 忍	第1学年	1組 2組	
教頭		第2学年	1組 2組	
主幹教諭（教務主任）		第3学年	1組 2組	
教務		第4学年	1組 2組	
特別支援教育加配		第5学年	1組 2組	
初任者研修指導教員		第6学年	1組 2組	
通級指導教室		ひばり学級	1組 2組 3組 4組	
養護教諭				
事務主事				
栄養教諭				
小1問題対応				
学校生活サポーター				
校務員				
介助員				
初任者指導教員				

保護者の皆さまへお願い

新型コロナウイルス感染症が再び流行している様子がうかがえます。小川小学校は、他校より児童数が多く、密集になる機会が多くあります。感染症対策を徹底しながら教育活動を進めてまいります。そして、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種がある程度、町内の方に行き届く間は、令和3年度にお示した年間行事計画を変更させていただきたいと考えております。変更の際は、その都度ご連絡します。どうぞご理解とご協力をお願いいたします。